

図書館だより



京都市立高野中学校
図書館

令和4年12月号

冬休みに読む本を借りよう！

今年も残り少なくなりました。今回おすすめするのは「ツナグ」(辻村深月 著)という本です。ツナグというのは一生に一度だけ死者との再会をかなえる不思議な存在。この本には「アイドルの心得」「長男の心得」「親友の心得」「待ち人の心得」「使者の心得」の5つの物語があります。生者、死者、ツナグ、それぞれがそれぞれの想いを抱える一晩のつながり。冷えた身体を芯から温めてくれる感動の物語です。



図書委員長

図書館 冬休み前予定

- ☆三者懇談期間は (司書のいる) 木・金だけ開館
 - ☆年内最終開館は 12月23日(金)
 - ☆貸出延長したい人は23日までにカウンターへ
- ※延滞(返却期限切れ)にならないよう、貸出期限の確認をお忘れなく！

★貸し出し⇒1人5冊まで

★返却期限⇒年明け1月6日(金)

新年は1月6日(金)から開館します。

※閉館中の返却は職員室前または各学年階段の返却BOXを利用下さい。

冬休み前に借りところ！読んどこ！ ～12月の新着本～



10文字ホラー 3

氏田雄介/著

今年の高野中ビブリオバトル全校チャンピオンに輝いたあの「10文字ホラー」の第三弾が入りました。たった10文字の言葉なのにゾワゾワ…となる感覚。読み手の想像力が試される、いろいろな意味で怖い本です。



マンガでわかる万葉集

上野誠/監修

3年生の国語の授業でも馴染みの万葉集。「令和」の年号のルーツにもなった日本最古の歌集。万葉という言葉には万世（後世）まで伝わるようにとの古人の思いが込められています。1300年前の歌だけど令和の私たちにも共感できる歌ばかり。この本でお気に入りの歌をぜひ見つけてみて下さい。



続 多分、今ごろパフェとか食ってるよ。

～孤独もわるくない編～

Jam/著

こちらも今年の3年生の学年チャンピオンに選ばれた本の続編。「友達がいるのに寂しい…」「どこにも居場所がない…」など「孤独」を感じている人にオススメ。孤独を感じ過ぎず、不安な気持ちと上手に付き合う考え方を四コマ漫画で紹介。自分の内側とも上手に付き合う方法を知れる本です。



マンガで楽しむ古典

万葉集

井上さやか/監修

今はふとしたことで何でもSNS上げる時代ですが、実は1300年前の日本人も思ったことをすぐ「和歌」にして発信していました。万葉の時代に生きた人々の生活や詠まれた歌の情景をマンガで分かりやすく解説。万葉集を深く知りたい人にオススメの一冊。



薬屋のひとりごと6

日向夏/著

中世の東洋を舞台に「毒味役」の少女が宮中で起こる難事件を次々と解決していく人気シリーズの6巻が入りました。猫猫は王氏からのプロポーズを受けるのか？！



京都寺町三条のホームズ13

望月麻衣/著

こちらも図書館では人気のシリーズ。13巻は中国の上海が舞台。美術展での鑑定のために円生、小松とともに上海を訪れた清貴。そこで繰り広げられるハラハラドキドキの展開をお見逃しなく。

図書委員会より

先月は多数の本のリクエストありがとうございました。リクエストしてくれた人には、本が届き次第お知らせします。リクエスト本のお取り置きは一週間です。お知らせから一週間以内にお借りください。また、新着本として1月以降の図書館だよりで紹介もしていきます。お楽しみに。※なお、予算や配架条件の関係上、お応えできなかったリクエストについては、学校司書より個々にお知らせします。

クリスマスに読みたい
本コーナーもあるよ！

